

なるほど Q&A

原子力や関連施設、放射線に関するいろいろな疑問について、お答えします。

Q 平成25年度第1四半期から今回までのモニタリング結果で、いくつかの数値に「平成23年3月に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響が考えられる」とありますが、その影響を教えてください。

A 平成25年度第2四半期に東通村太平洋側海域で採取したヒラメから、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられるセシウム134(2.2ベクレル/キログラム生)及びセシウム137(4.4ベクレル/キログラム生)が検出されました。これは、食品衛生法上の基準値(100ベクレル/キログラム)と比較すると、セシウム134とセシウム137を合計した数値は約15分の1と十分に低い値でした。仮にこのヒラメを1年間食べ続けた場合、セシウム134及びセシウム137による線量の合計は約7マイクロシーベルトとなり、1回の胸部レントゲンで受ける線量(約50マイクロシーベルト)よりも十分低い値となっています。

Q 被ばくによる発がんリスクとは、何ですか？

A 放射線被ばくの影響は、「部位」「時間」「量」「経過時間」で異なるとされ、

- 被ばくの直後～数週間以内に現れる影響
- 被ばくの数か月～数十年経って現れる影響 に分けることができます。

数か月～数十年後の影響のひとつに「がん」が挙げられ、これまでの研究で短期間に100ミリシーベルト以上の放射線を受けると発がんのリスクが高まることが確認されています。しかし、年間100ミリシーベルト未満であれば、喫煙、飲酒、運動不足、食習慣などのほかの要因と比べ、明確な影響は観察されていません。

モニタリングに関するお問合せはこちら

● 青森県環境生活部原子力安全対策課

〒030-8570 青森市長島1-1-1
TEL: 017-722-1111(代) 直通: 017-734-9252・9253

● 青森県原子力センター青森市駐在

〒030-8566 青森市東造道1-1-1(青森県環境保健センター内)
TEL: 017-736-5417(代)

● 青森県原子力センター

〒039-3215 六ヶ所村大字倉内字笹崎400-1
TEL: 0175-74-2251(代)

● 青森県原子力センター東通村駐在

〒039-4292 東通村大字砂子又字沢内5-34(東通村役場内)
TEL: 0175-27-2111(代)(内線281)



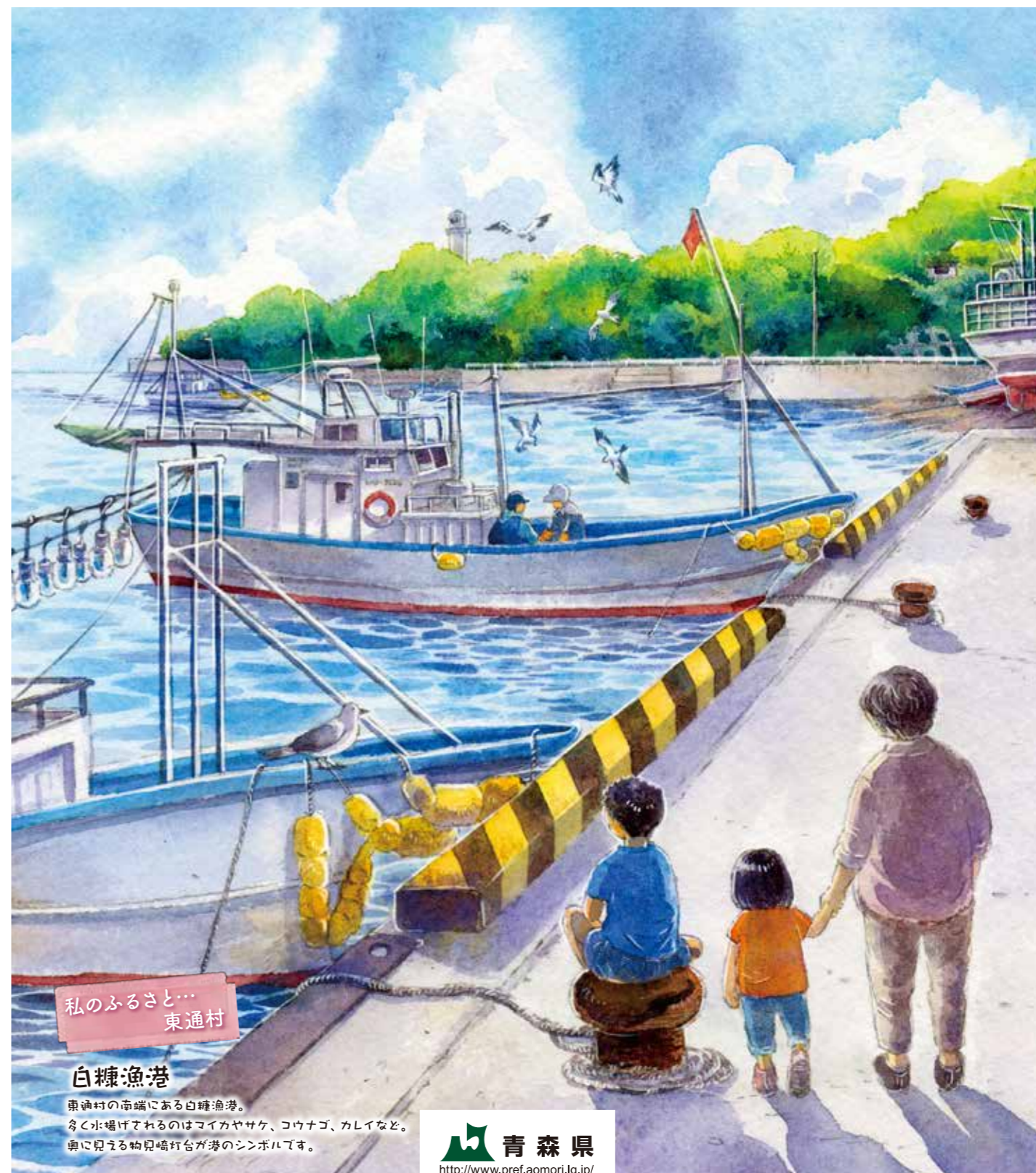
原子力環境だより

モニタリング つつしん あおもり

No. 93
2014.8 SUMMER
平成25年度報

CONTENTS

- 原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング結果①
- 東通原子力発電所に係る環境放射線モニタリング結果……⑤
- リサイクル燃料備蓄センターに係る環境放射線モニタリング結果⑦
- 環境放射線等モニタリングのしくみ……⑧
- 東通原子力発電所温排水影響調査結果……⑨
- おしらせ～原子力災害避難対策検討会を開催しました～……⑩
- なるほどQ&A……⑩⑪



私のふるさと…
東通村

白糠漁港

東通村の南端にある白糠漁港。
多く水揚げされるのはマイカヤサケ、コウナゴ、カレイなど。
奥に見える物見崎灯台が港のシンボルです。



原子燃料サイクル施設に係る 環境放射線等モニタリング結果

平成25年度(平成25年4月～平成26年3月)の調査結果



平成25年4月～平成26年3月の調査結果は、平成26年7月30日に開催された「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議評価委員会」で審議され、「概ねこれまでと同じ水準であった」と評価されました。

なお、一部の環境試料において、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響により過去の測定値の範囲を上回ったものがありましたが、住民等の健康と安全に影響を与えるレベルではありません。



空間放射線

空間放射線

人間が体外から受ける空間放射線には、宇宙から降りそそいでくるもの(宇宙線)や、大地などからのものがあります。宇宙線の量は、緯度によって差がありますが、同じ場所であればほとんど変わりありません。また、大地などからの放射線の量は、地質の違いなど場所によって差があります。

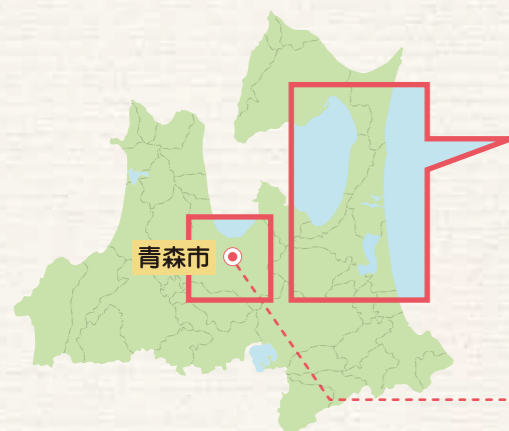
空間放射線は、同じ場所であっても、気象条件などによって変動し、特に、雨や雪が降ると一時的に高くなります。また、雪が積もっている冬の間は、大地からの放射線がさえぎられるため、平均的に低くなります。

空間放射線量率

1時間当たりの空間放射線量を表します。この調査で使用している測定器は、エネルギーの高い宇宙線を除くようにしているため、グラフに示している空間放射線量率は、主に大地などからの自然の放射線によるものです。

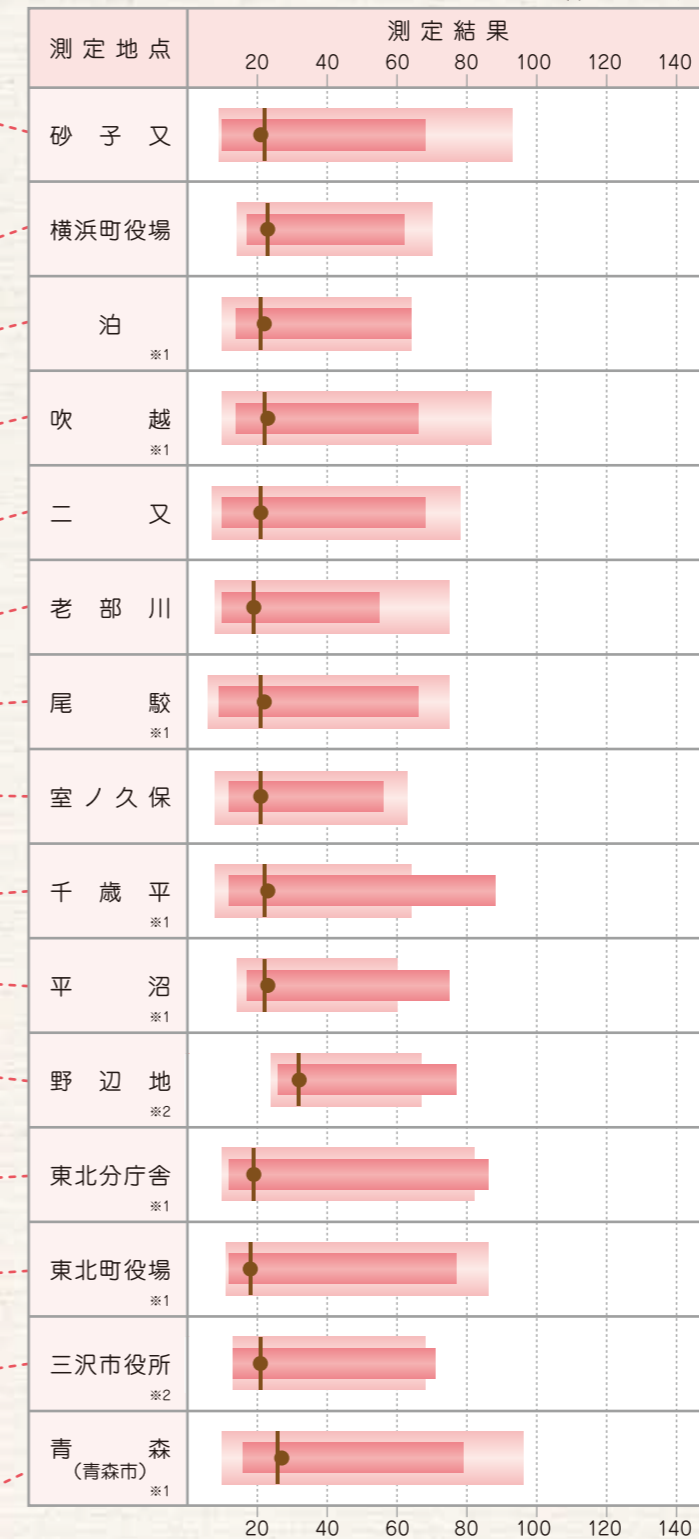
積算線量

RPLD(蛍光ガラス線量計)をモニタリングポイントに設置し、3か月間の空間放射線の積算量を測定しています。



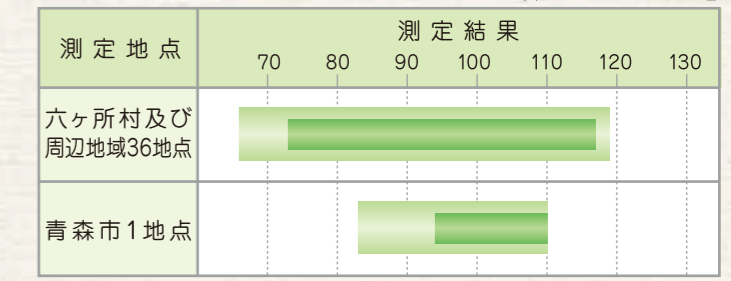
1 空間放射線量率

単位: ナノグレイ/時



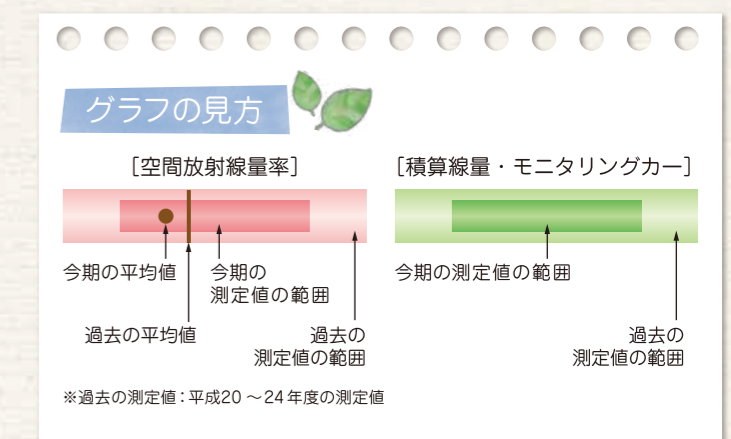
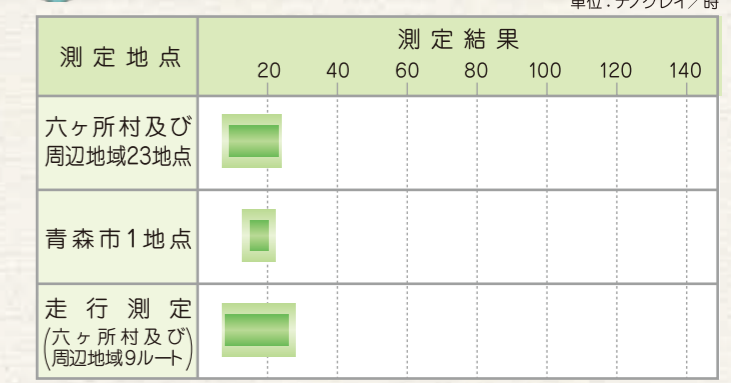
2 積算線量

単位: マイクログレイ/91日



3 モニタリングカーによる空間放射線量率

単位: ナノグレイ/時



※1.平成22年度に測定器を更新したため、平成23～24年度の測定値を過去の測定値として記載しています。
 ※2.平成24年1月に測定局舎等を移設したため、平成24年度の測定値を過去の測定値として記載しています。

原子燃料サイクル施設に係る環境放射線等モニタリング結果

平成25年度(平成25年4月～平成26年3月)の調査結果

環境試料中の放射能

グラフの見方

① 大気浮遊じん(全アルファ放射能/全ベータ放射能)の場合

今期の測定値の範囲 平成24年度までの測定値の範囲※3
 検出限界※1以下の測定値は0として表示しています。
 ※1. 検出限界: 大気浮遊じん中の全アルファ及び全ベータ放射能については、測定条件(採取空気量等)が変動するため、計数誤差の3倍を検出限界として設定しています。

② その他の場合

今期の測定値の範囲 平成24年度までの測定値の範囲※3
 定量下限値※2 今期の測定値の範囲
 定量下限値※2未満の測定値が含まれる場合、定量下限値未満の範囲をグラデーションで表示しています。
 ※2. 定量下限値: 測定条件や精度を一定の水準に保つため、試料・測定項目ごとに定めているものです。
 ※3. 平成23年3月に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられる測定値は除外しています。



ベクレル(Bq):放射能

放射能は放射線を出す能力のことで、放射能を持つ物質を放射性物質といいます。放射能の強さは1秒間に壊変する原子核の数で表され、ベクレルという単位を用います。私たちの体にも放射性物質が含まれており、例えば、体重60kgの人の体には、炭素-14が約3000ベクレル存在します。

試料の種類	採取時期	記号	測定結果								単位	
			0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	400		
大気浮遊じん	4,7,10,1月	☁️	全アルファ放射能	[Bar chart showing value around 0.1]								ミリベクレル/立方メートル
			全ベータ放射能	[Bar chart showing value around 0.1]								
			セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
大気(水蒸気状)	毎月	☀️	トリチウム	[Bar chart showing value around 10]								ミリベクレル/立方メートル
			フッ素	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ベータ放射能	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ヨウ素-131	[Bar chart showing value around 0.1]								
			フッ素	[Bar chart showing value around 0.1]								
大気(気体状)	連続	☁️	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/立方メートル
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ヨウ素-129	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
表土	7月	🌱	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ヨウ素-129	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
精米	収穫期1回	🍚	炭素-14	[Bar chart showing value around 10]								ベクレル/キログラム生
			セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								
松葉	4,10月	🌲	セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム生
			ウラン	[Bar chart showing value around 0.1]								

試料の種類	採取時期	記号	測定結果								単位	
			0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100	400		
大気浮遊じん	4,7,10,1月	☁️	全アルファ放射能	[Bar chart showing value around 0.1]								ミリベクレル/立方メートル
			全ベータ放射能	[Bar chart showing value around 0.1]								
			セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
大気(水蒸気状)	毎月	☀️	トリチウム	[Bar chart showing value around 10]								ミリベクレル/立方メートル
			フッ素	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ベータ放射能	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ヨウ素-131	[Bar chart showing value around 0.1]								
			フッ素	[Bar chart showing value around 0.1]								
大気(気体状)	連続	☁️	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/立方メートル
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ウラン	[Bar chart showing value around 0.1]								
降下物	毎月	☔️	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/平方メートル
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ウラン	[Bar chart showing value around 0.1]								
雨水	7,10月(河川水), 4,7,10,12月(湖沼水), 4,7,10,1月(水道水,井戸水)	💧	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/リットル
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			トリチウム	[Bar chart showing value around 10]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
陸水	7,10月(河底土), 10月(湖底土), 7月(表土)	🌱	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ヨウ素-129	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
六ヶ所村及び周辺地域	4,7,10,1月	🥛	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/リットル
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ウラン	[Bar chart showing value around 0.1]								
			フッ素	[Bar chart showing value around 0.1]								
精米	収穫期1回	🍚	炭素-14	[Bar chart showing value around 10]								ベクレル/キログラム生
			セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
野菜	収穫期1回	🥬	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			炭素-14	[Bar chart showing value around 10]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
牧草・デントコーン	5,8月(牧草), 収穫期1回(デントコーン)	🌱	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ウラン	[Bar chart showing value around 0.1]								
淡水産生物	漁期1回	🐟	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ウラン	[Bar chart showing value around 0.1]								
松葉	4,10月	🌲	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ウラン	[Bar chart showing value around 0.1]								
			フッ素	[Bar chart showing value around 0.1]								
			セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								
海水	4,7,10,1月	🌊	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ミリベクレル/リットル
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			トリチウム	[Bar chart showing value around 10]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
海底土	10月	🌊	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム乾
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								
			ウラン	[Bar chart showing value around 0.1]								
海産生物	漁期1回	🌊	セシウム-134	[Bar chart showing value around 0.1]								ベクレル/キログラム生
			セシウム-137	[Bar chart showing value around 0.1]								
			トリチウム	[Bar chart showing value around 10]								
			ストロンチウム-90	[Bar chart showing value around 0.1]								
			プルトニウム	[Bar chart showing value around 0.1]								

※平成23年3月に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響が考えられる。

東通原子力発電所に係る 環境放射線モニタリング結果

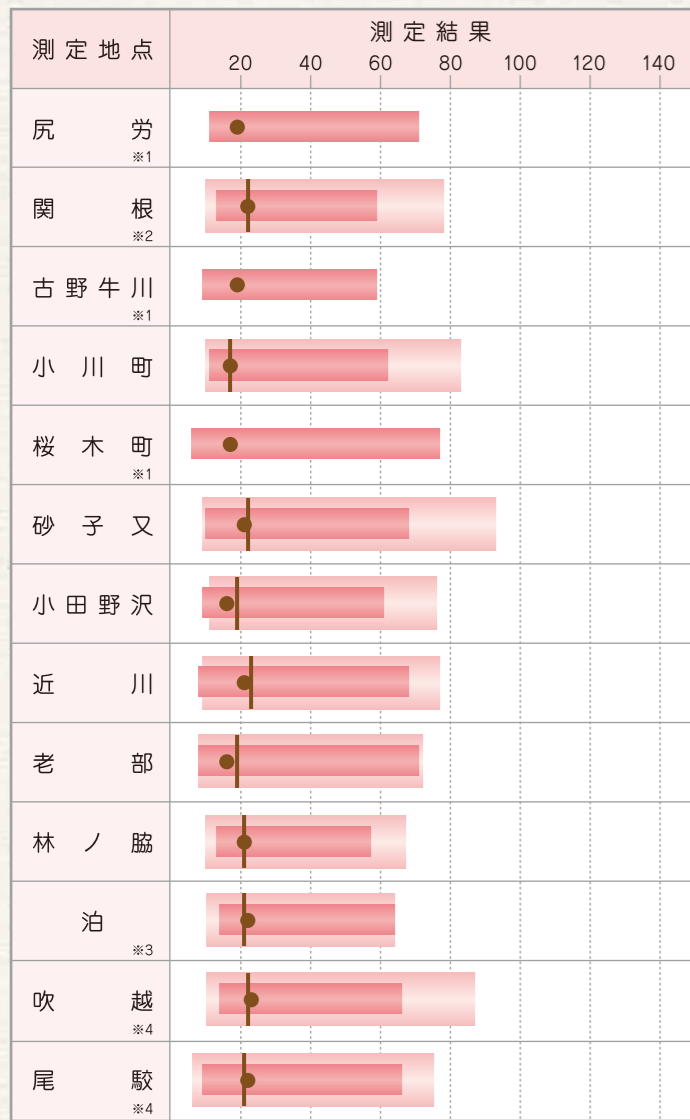
平成25年度(平成25年4月～平成26年3月)の調査結果



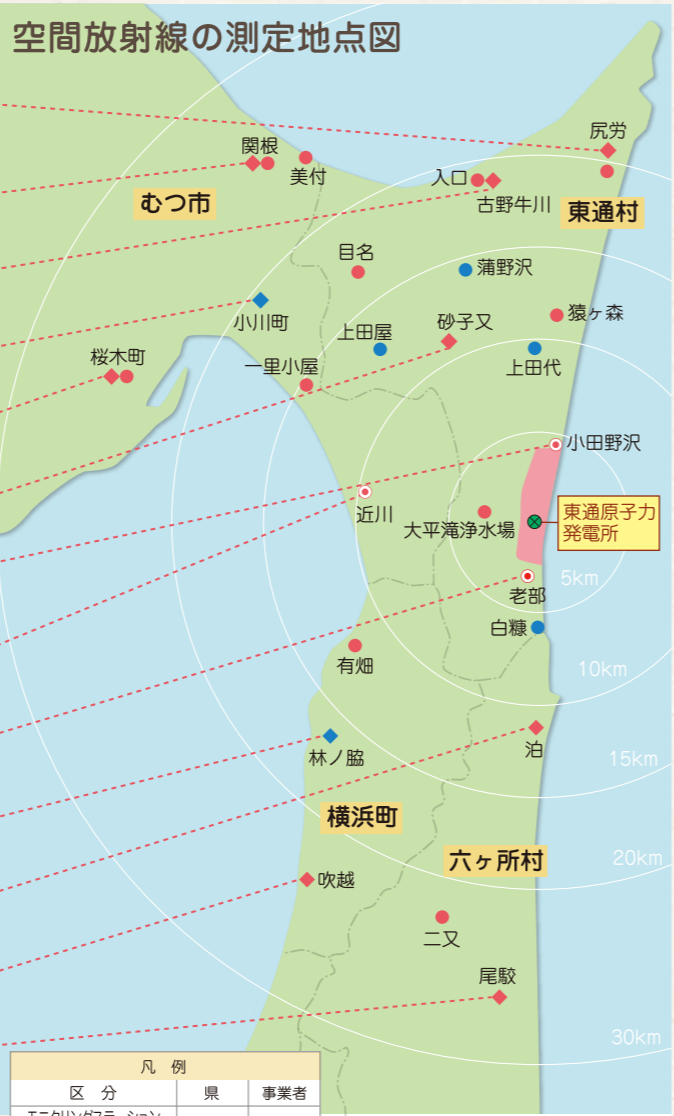
空間放射線

1 空間放射線量率

単位: ナノグレイ/時



※1 平成25年4月に測定を開始しました。
 ※2 測定地点を追加し、平成21～24年度の測定値を過去の測定値として記載しています。
 ※3 平成22年度に測定器を更新したため、平成23～24年度の測定値を過去の測定値として記載しています。
 ※4 測定地点を追加し、平成23～24年度の測定値を過去の測定値として記載しています。

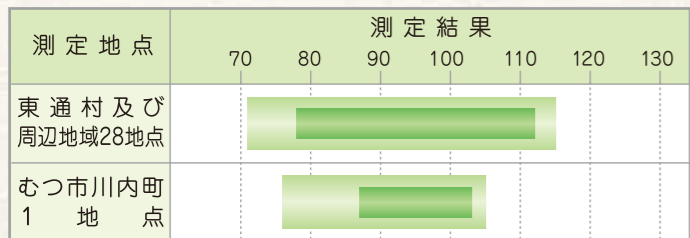


凡 例		
区 分	県	事業者
モニタリングステーション及び積算線量計	●	●
モニタリングポスト及び積算線量計	◆	◆
積算線量計	●	●

●: 東北電力株式会社 東通原子力発電所1号機排気筒

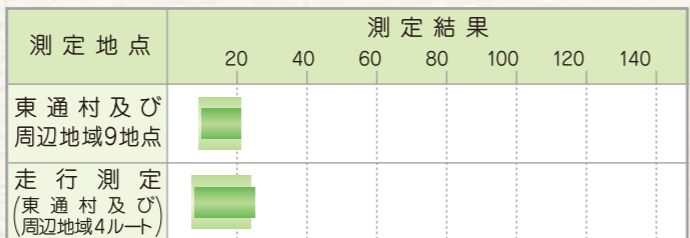
2 積算線量

単位: マイクログレイ/91日



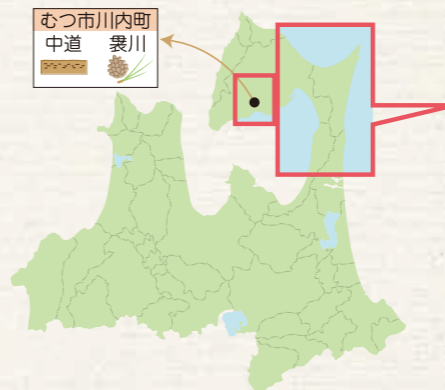
3 モニタリングカーによる空間放射線量率

単位: ナノグレイ/時



平成25年4月～平成26年3月の調査結果は、平成26年7月30日に開催された「青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議評価委員会」で審議され、「概ねこれまでと同じ水準であった」と評価されました。

なお、一部の環境試料において、東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響により過去の測定値の範囲を上回ったものがありましたが、住民等の健康と安全に影響を与えるレベルではありません。



環境試料中の放射能

●: 東北電力株式会社東通原子力発電所1号機排気筒



試料の種類	採取時期	記号	測定結果	単位			
				0.0001	0.001	0.01	0.1
東通村及び周辺地域	大気浮遊じん	連続	全ベータ放射能 セシウム-134 セシウム-137	ベクレル/立方メートル			
	大気(気体状)	連続	ヨウ素-131 セシウム-134 セシウム-137	ミリベクレル/立方メートル			
	降下物	毎月	セシウム-134 セシウム-137 ストロンチウム-90 プルトニウム	ベクレル/平方メートル			
	陸水	4.10月(河川水) 4.7.10.1月(水道水) 7.1月(井戸水)	セシウム-134 セシウム-137 トリチウム	ミリベクレル/リットル			
	表土	7月	セシウム-134 セシウム-137 プルトニウム	ベクレル/キログラム乾			
	精米	収穫期1回	セシウム-134 セシウム-137 ストロンチウム-90	ベクレル/キログラム生			
	野菜	収穫期1回 (ハレシヨ、ダイコン、ハクサイ、キャベツ、アブラナ)	セシウム-134 セシウム-137 ヨウ素-131 ストロンチウム-90	ベクレル/キログラム生			
	牛乳(原乳)	4.7.10.1月	セシウム-134 セシウム-137 ヨウ素-131 ストロンチウム-90	ベクレル/リットル			
	牛肉	1月	セシウム-134 セシウム-137 ストロンチウム-90	ベクレル/キログラム生			
	牧草	収穫期2回	セシウム-134 セシウム-137 ヨウ素-131	ベクレル/キログラム生			
	松葉	5.11月	セシウム-134 セシウム-137 ヨウ素-131 ストロンチウム-90	ベクレル/キログラム生			
	海水	4.7.10.1月	セシウム-134 セシウム-137 トリチウム	ミリベクレル/リットル			
	海底土	7月	セシウム-134 セシウム-137 プルトニウム	ベクレル/キログラム乾			
	海産生物	漁期1回 (ヒラメ、カレイ、ウスメバル、コウナゴ、アイナメ、ホタテ、アサヒ、コンブ、タコ、ウニ、4.10月(チガイ)、7.1月(ムラサキガイ))	セシウム-134 セシウム-137 ストロンチウム-90 プルトニウム ヨウ素-131	ベクレル/キログラム生			
	むつ市川内町	表土	7月	セシウム-134 セシウム-137 プルトニウム	ベクレル/キログラム乾		
松葉		5.11月	セシウム-134 セシウム-137 ストロンチウム-90	ベクレル/キログラム生			

※平成23年3月に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響が考えられる。

リサイクル燃料備蓄センターに係る 環境放射線モニタリング結果

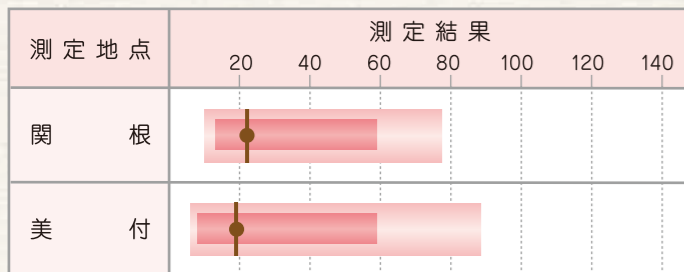
平成25年度(平成25年4月～平成26年3月)の調査結果

空間放射線

むつ市において、現在リサイクル燃料貯蔵株式会社により「リサイクル燃料備蓄センター」の建設工事が行われています。県及びリサイクル燃料貯蔵株式会社では、平成20年度から同センターに係る環境放射線の事前調査を実施しています。

1 空間放射線量率

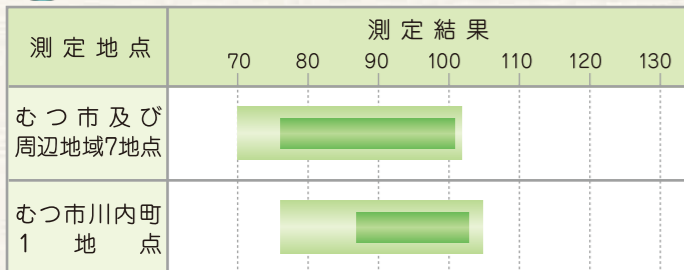
単位:ナノグレイ/時



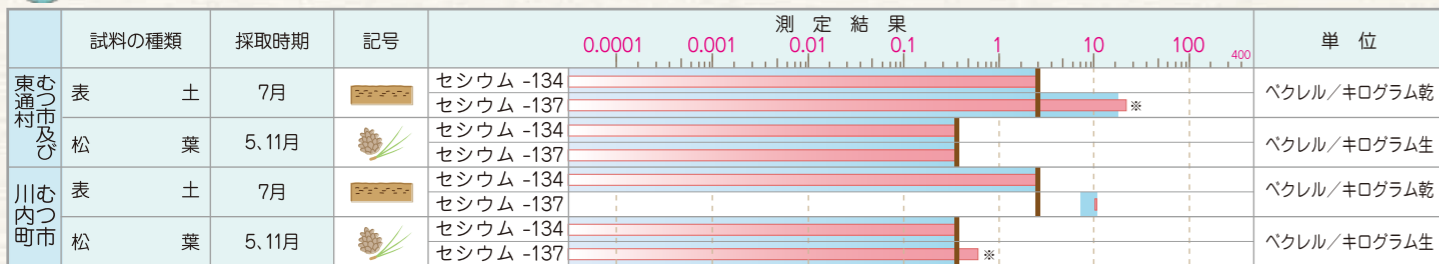
※空間放射線量率は、関根については平成21年度から、美付については平成22年度第3四半期から調査を開始。

2 積算線量

単位:マイクログレイ/91日



3 環境試料中の放射能



★グラフの見方は、空間放射線はP2、環境試料中の放射能はP3をご覧ください。

※平成23年3月に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所の事故の影響が考えられる。

グレイ(Gy): 吸収線量

いろいろな物質に放射線があたるとき、吸収される放射線量を数値に表したものです。

シーベルト(Sv): 実効線量

放射線や放射能の身体への影響を数値に表したものです。私たちは、自然界から年間平均2.4mSv(ミリシーベルト)の放射線量を浴びています。その他、人工的に浴びる放射線量の一年間の限度は1mSvとされています。

- 1Gy (グレイ)
 - ≡ 1,000mGy (ミリグレイ)
 - ≡ 100万μGy (マイクログレイ)
 - ≡ 10億nGy (ナノグレイ)
- 1Sv (シーベルト)
 - ≡ 1,000mSv (ミリシーベルト)
 - ≡ 100万μSv (マイクロシーベルト)
 - ≡ 10億nSv (ナノシーベルト)




環境放射線等 モニタリングのしくみ

県では、皆さんの健康と安全を守るため、施設から環境への影響をチェックしています。


- 六ヶ所原子燃料サイクル施設
- 東通原子力発電所
- むつリサイクル燃料備蓄センター

1 監視測定



原子力センター

県では、こちらの施設で県内の原子力関連施設から環境に影響があるかどうか常時チェックしています。



環境試料中の放射能の測定

水、土、農畜産物、海産物などの環境試料中の放射能を測定します。



空間放射線の測定

原子力施設周辺の空間放射線量率を測定し、公表しています。

モニタリングステーション



●モニタリングポスト

モニタリングカー



(連続測定)

リアルタイムデータの表示

- 青森県庁、原子力センター
- 東通村役場、むつ市役所、横浜町役場、三沢市役所
- 六ヶ所村泊地区ふれあいセンター
- 六ヶ所村文化交流プラザ(スワニー)
- 野辺地町観光物産PRセンター
- 東北町コミュニティセンター

2 データの評価・確認

青森県原子力施設環境放射線等監視評価会議

- 学識経験者
- 立地市村・周辺市町村の長
- 関係団体の長
- 知事以下県職員など

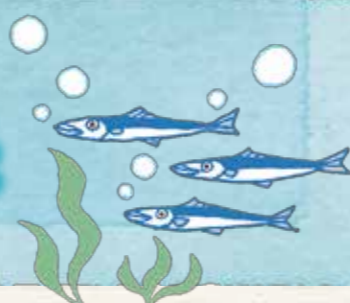


3 データの公表

- 広報誌「モニタリングつうしんあおもり」
- ラジオ・新聞広告
- ホームページ「青森県の原子力安全対策」HPアドレス → <http://www.aomori-genshiryoku.com/>

東通原子力発電所 温排水影響調査結果

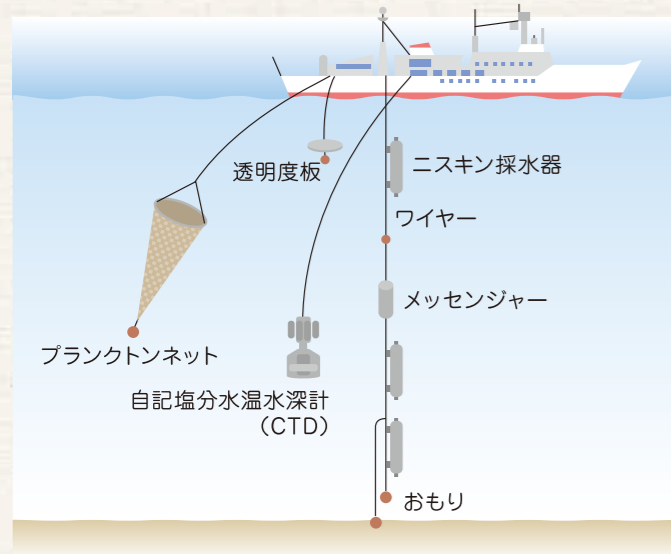
平成25年度第4四半期(平成26年1月～3月)の調査結果



青森県と東北電力株式会社は、東通原子力発電所の温排水が、施設前面海域及び周辺海域に与える影響を把握するため調査を実施しています。

水温・塩分

35調査地点において水温、塩分の測定を行った結果、表層の水温は、1.0～3.1℃、塩分は32.6～32.8の範囲でした。



流況

2調査地点において流向、流速の測定を行った結果、北～北北東及び南～南南西に向かう流れが大部分で、流速は20cm/sまでが大部分でした。

海藻草類・底生生物

4調査線において分布状況を調査した結果、サビ亜科等65種の海藻草類と、キンコ科等9種の底生生物(平均個体数9個体/m²)が確認されました。

クロロフィルa

2調査地点において植物プランクトンの量の指標となるクロロフィルa量を測定した結果、0.4～1.2μg/lの範囲でした。

卵・稚仔、プランクトン

8調査地点において魚類の卵、稚仔の出現状況を調査した結果、スケトウダラ等の卵の出現が確認されました。また、イカナゴ等の稚仔の分布が確認されました。

8調査地点において動物プランクトン、6調査地点において植物プランクトンの出現状況を調査した結果、主として節足動物プランクトンと、黄色植物、クリプト植物及び渦鞭毛植物プランクトンの分布が確認されました。



水質

8調査地点における測定結果は表のとおりでした。

測定項目	単位	測定結果
水素イオン濃度(pH)	-	7.8～7.9
化学的酸素要求量(COD)		
酸性法	mg/l	0.8～1.7
アルカリ性法	mg/l	0.3～0.7
溶存酸素量(DO)	mg/l	10.5～10.9
透明度	m	15.5～18.0
浮遊物質(SS)	mg/l	定量下限値未満～3
全窒素(T-N)	mg/l	0.26～0.33
全リン(T-P)	mg/l	0.041～0.048

底質

3調査地点における測定結果は表のとおりでした。

測定項目	単位	測定結果
化学的酸素要求量(COD)	mg/g 乾泥	0.4～1.2
強熱減量(IL)	%	1.3～3.0
全硫化物(T-S)	mg/g 乾泥	定量下限値未満

東通原子力発電所温排水影響調査に関するお問合せ先は、右記の機関です。

青森県農林水産部水産局水産振興課

〒030-8570 青森市長島1-1-1 TEL 017-722-1111(代)(内4113) 直通 017-734-9592

地方独立行政法人 青森県産業技術センター 水産総合研究所

〒039-3381 東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10 TEL 017-755-2155

お知らせ

原子力災害避難対策検討会を開催しました

東北電力(株)東通原子力発電所において事故が起きた時に、住民の皆さんが効率的に避難できるようにするため「原子力災害避難対策検討会」を設置し、平成26年7月22日に第1回の会議を開催しました。

参加機関

- 避難元市町村
東通村、むつ市、六ヶ所村、横浜町、野辺地町
- 避難受入市町村
青森市、弘前市
- 県の関係課
- 県警察本部
- 国(原子力防災専門官)

主な検討課題

- 情報連絡体制
(緊急時の連絡体制や避難中の情報提供など)
- 移動対策
(避難手段の確保や渋滞対策など)
- 受入体制
(避難所運営など)
- 被ばく医療対策
(ヨウ素剤の配布やスクリーニング体制など)
- 医療機関や社会福祉施設などの避難計画

今後、これらの諸課題を検討し、避難対策の充実を図っていきます。

空間放射線量率等の測定結果はこちらから確認できます。

- パソコン用ホームページ <http://gensiryoku.pref.aomori.lg.jp/atom1>
- 携帯電話用ホームページ <http://gensiryoku.pref.aomori.lg.jp/atom1/m/index.cgi>

Q モニタリング結果のページに
前は「これまでと同じ水準であった」
今回は「概ねこれまでと同じ水準であった」と
ありますが、違いは何ですか？

A 空間放射線については平成20年度から平成24年度までの測定値の最小値・最大値・平均値や数値のばらつきを踏まえ、また、環境試料中の放射能については過去の最小値から最大値の範囲を踏まえ、平成25年度の測定値を確認しています。

- ① 過去の測定値の範囲内であるとき
- ② 一部の測定値が過去の測定値を上回っていて、雨や雪などの気象の影響、または医療や産業に用いられる放射性物質の影響であると判断されるとき
- ③ 一部の測定値が過去の測定値を上回っていて、県内外の原子力施設からの影響と判断されるが、全体的にはこれまでと同じ水準であるとき

①②の場合は「これまでと同じ水準であった」
③の場合は「概ねこれまでと同じ水準であった」としています。

なるほど Q&A

原子力や関連施設、放射線に関するいろいろな疑問について、お答えします。